

Anritsu

クイックリファレンスガイド

MT1040A

ネットワークマスタ プロ トランスポートモジュール

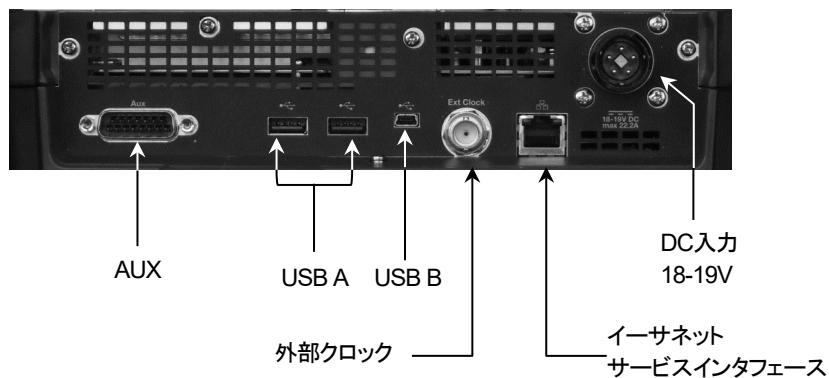
第6版



- ・ 製品を適切・安全にご使用いただくために、製品をご使用になる前に、本書を必ずお読みください。
- ・ 本書に記載以外の各種注意事項は、MT1040A トランスポートモジュール取扱説明書に記載の事項に準じますので、そちらをお読みください。
- ・ 本書は製品とともに保管してください。

管理番号: M-W4039AW-6.0

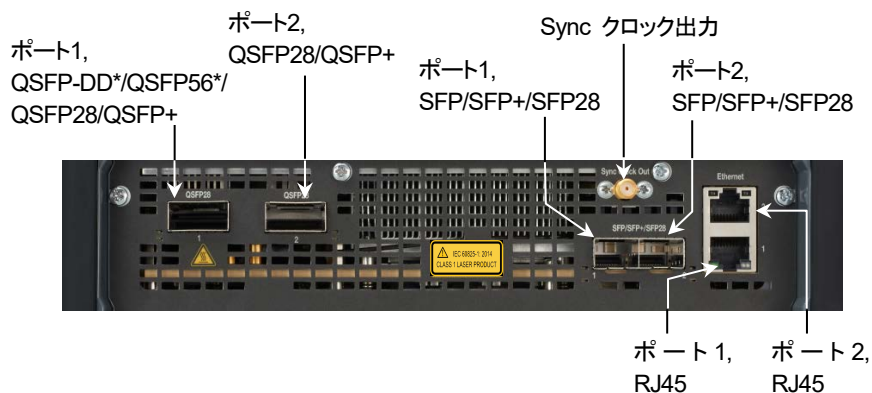
MT1040A サービスインタフェース



テストインタフェース

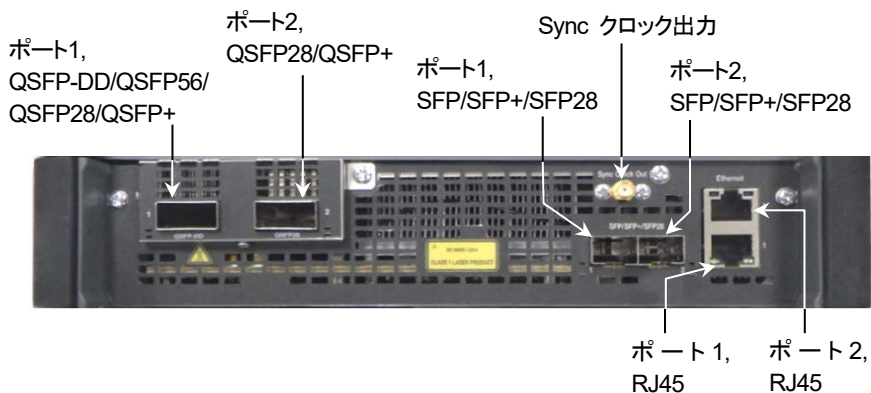
MU104011A 100G マルチレートモジュール

MU104014A QSFP-DD 400G マルチレートモジュール

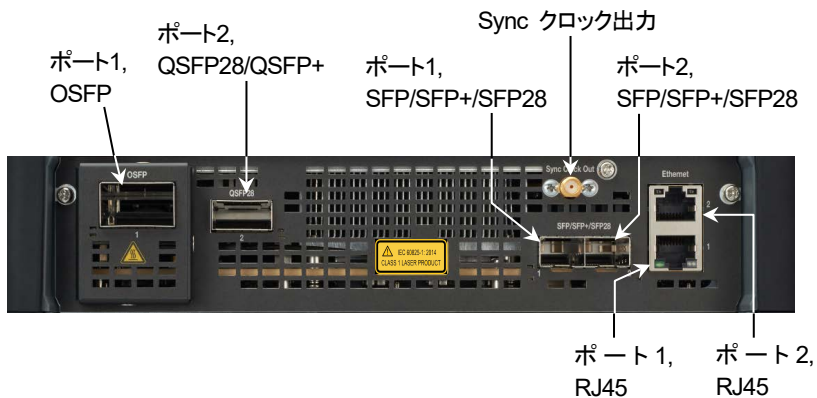


*: QSFP-DD および QSFP56 は, MU104014A のみで使用できます

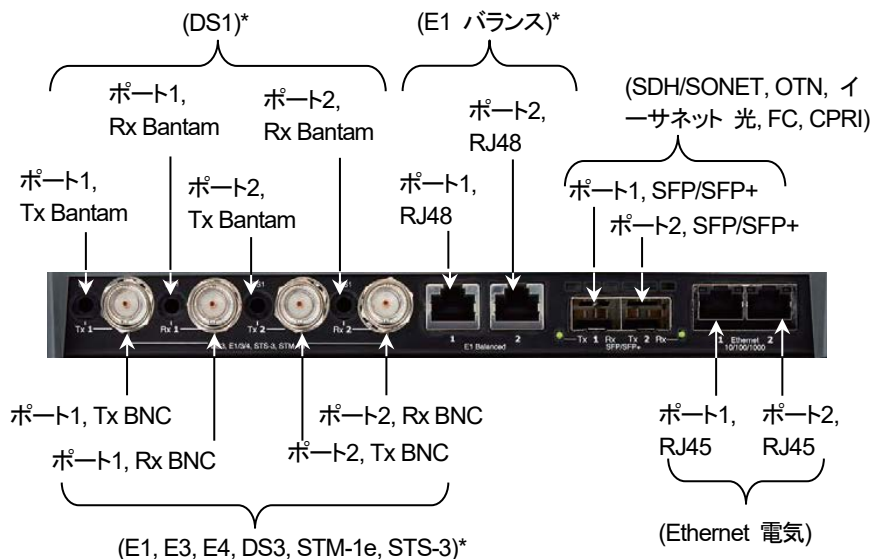
MU104014B QSFP-DD 400G マルチレートモジュール



MU104015A OSFP 400G マルチレートモジュール



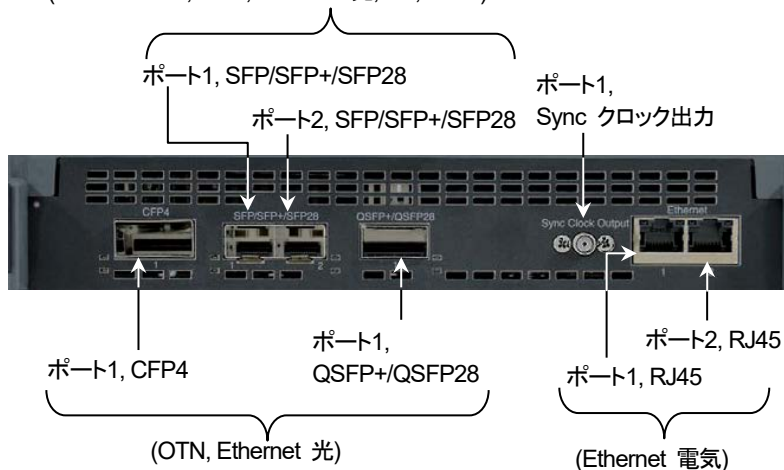
MU100010A 10G マルチレートモジュール
MU100010A1 10G マルチレートモジュール



*: MU100010A1 は、DS1、DS3、E1、E3、E4、DS3、STM-1e、STS-3 用コネクタはありません。

MU100011A 100G マルチレートモジュール

(SDH/SONET, OTN, Ethernet 光, FC, CPRI)



ネットワーク マスタ プロには、機器とテスト アプリケーションを操作するためのタッチパネルが装備されています。

機器の電源がオンのとき、電源ボタンはメニュー ボタンとしても機能します。

電源は、交換可能な充電式リチウム イオン バッテリ、または AC アダプタにより供給されます。バッテリーは、機器の側面から取り外すことができます。バッテリーのふたは、ロックネジにより固定されています。

電源オン/電源オフ

電源をオンにするには:

電源ボタンを押します。

次ページの [アプリケーションセレクト] 画面が表示されます。この画面では、アプリケーションを起動するか、[結果ファイルブラウザ] 画面に移動して以前のテストの結果を表示することができます。

電源をオフにするには:

1. 電源ボタンを押して、下の図の電源ボタンのメニューを表示します。
2. メニューで [シャットダウン] をタッチします。
3. [測定器をシャットダウンする。] ダイアログボックスで [はい] をタッチします。

強制電源オフ:

AC アダプタを外して、機器の電源がオフになるまで電源ボタンを押し続けます。

電源ボタンのメニュー

電源オフのために電源ボタンを押すと開くメニューには、次の 4 つのメニュー項目があります。



- **アプリケーションを切り替える**
- **画面をキャプチャする** – 現在表示されている画面のイメージを PNG 形式で保存します。
- **画面をロックする** – 画面をロックまたはロックを解除します。
- **シャットダウン** – 機器をシャットダウンして、電源をオフにします。

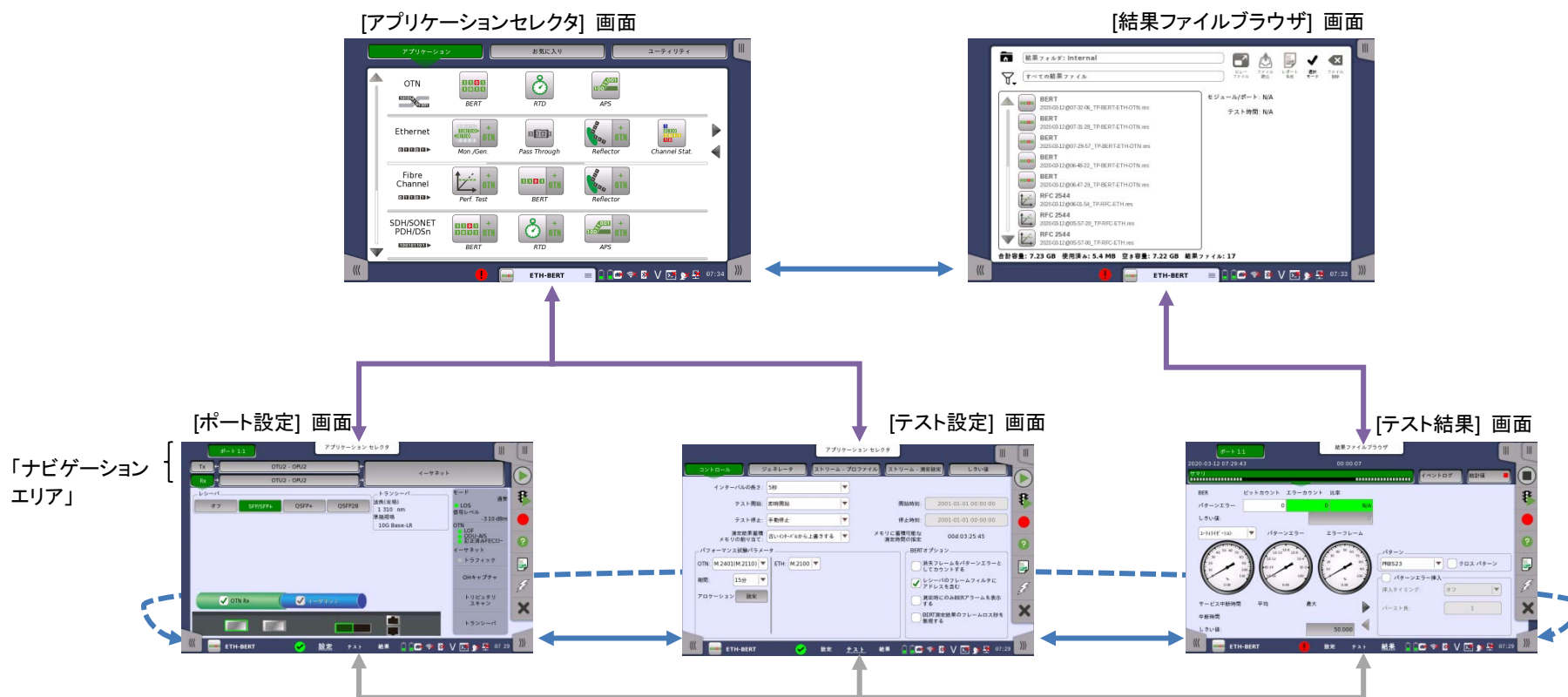
基本画面とナビゲーション

GUIには、アプリケーションのセットアップと実行のガイドが表示され、関連するポートを先に設定してから、実際のテストをセットアップして実行するように求められます。次の画面に移動するには、画面のボタンの角に表示されたタブをタッチします。

次の図に示すように、各種画面間を縦方向あるいは横方向に自由に移動できます。

各画面には、多くのサブ画面があり、画面の上部(画面の「ナビゲーション エリア」)に表示されたタブやボタンを使用してアクセスできます。

[ポート設定] 画面では、ナビゲーション エリアのボタンは物理ポート、信号レイヤなどに関連し、ポートに固有の設定パラメータを含む画面を表示します。



アプリケーションの選択

多くの種類のアプリケーションを使用できます。機器にインストールされているオプションによって表示されるアプリケーションは異なります。[アプリケーションセレクト] 画面で対応するアイコンをタッチすることで、関連するアプリケーションを選択します。



非表示アイコンの表示

初期状態のアプリケーション行に表示しきれないアプリケーション アイコンがある場合は、該当の行をスクロールすることで、隠れているアイコンを表示できます。

二重アイコン

OTN レイヤを追加して実行できるアプリケーションは、OTN オプションの有無に関わらず二重アイコンで表示される点にご注意ください。

アプリケーションを OTN オプション付きで起動するには、アイコンの [+ OTN] の部分をタッチします。

アプリケーションの起動

アプリケーションを起動するには、関連するアプリケーション アイコンをタッチします。コネクタの図が表示されますので、コネクタをタッチして必要なポートを選択し、[選択] をタッチします。

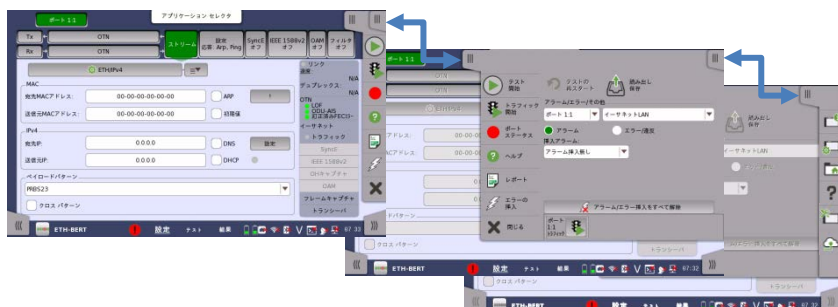
緑色のマークは、ユーザが選択したポートを示しています。赤色のマークは、別のアプリケーションにより選択されているポートを示しています。

全般的な機能

エラー/アラームの挿入、テストの開始/停止、レポートの生成などの全般的な機能は、拡張表示が可能なツールバーに配置できます。GUI には、そのようなツールバーが 2 つあります。

- すべての画面で使用できる機器ツールバー。
- 特定のアプリケーションに関連する画面で使用できるアプリケーションツールバー。

ツールバーは、画面の右側に配置され、画面の右上隅のアイコンを押すことで展開したり、折りたたむことができます。アプリケーション画面では、展開されたアプリケーションツールバー内から機器ツールバーにアクセスできます。



ツールバーで使用できる機能には次のようなものがあります。

- | | |
|---|--|
|  テストを開始します。 |  機器情報を表示します。 |
|  テストを停止します。 |  機器を設定します。 |
|  トラフィックの送信を開始します。 |  ファイルマネージャ |
|  トラフィックの送信を停止します。 |  ヘルプ画面を表示します。 |
|  現在のテスト結果からレポートを生成します。 |  リソースモニタリング |
|  アラーム/エラーを挿入します。 |  クラウド接続 |
|  現在のアプリケーションを閉じます。 | |

ステータスアイコン

画面の一番下にバッテリーやネットワーク接続のステータスアイコンがあります。この画面の下の青い領域は、"ステータスバー"です。

ネットワーク接続や GPS が使用できない場合、赤の x 印 (✖) がアイコンに表示されます。



バッテリーステータス



イーサネットサービス インタフェースのリンク状態



WLAN (オプションが追加されている場合)



Bluetooth (オプションが追加されている場合)



VNC (バーチャル ネットワーク コンピューティング)



リモートコマンドによって制御中



GPS レシーバの接続状態



外部 PC の状態



アンリツが提供するサーバサービスとの接続状態

アイコンをタッチすると情報が表示されます。

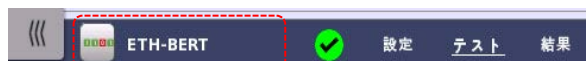
ネットワーク マスタ プロの使用

複数のアプリケーションの実行

異なるポートに割り当てられた、複数のアプリケーションを同時にアクティブにすることができます。以下の 2 つの方法でアプリケーション切り替えを表示することにより、各アプリケーションの進行状況を確認している間に、アプリケーションを簡単に切り替えることができます。



- [テスト設定], [ポート設定], または [測定結果] 画面の下部に表示されるアプリケーション名またはアイコンをタッチする。



この部分をタッチする

- 電源ボタンのメニューから選択する。

後で使用するためのインタフェース/テスト設定の保存

インタフェースやテスト パラメータの設定の一部またはすべてを、後で使用するために保存できます。設定は、機器内部に保存されますが、USB メモリを使用して別の機器に送ることができます。

言語の選択

GUI の言語は、機器ツールバーの  をタッチして、[一般] の [Language] で選択できます。

リモート制御

ブラウザまたは VNC を使用して、PC からネットワークマスタ プロをリモート制御することができます。

接続にはインターネットブラウザまたは VNC ツールを使用します。ブラウザの場合はポート 5800、VNC の場合はポート 5900 に接続してください。

ブラウザの例: <http://192.168.x.x:5800/>

VNC の例: 192.168.x.x:5900



アイコンをタッチして、リモート制御の有効/無効を切り替えることができます。



アンリツ株式会社

再生紙を使用しています

Printed in Japan